

製品名: EpCAM ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01954**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 35 kDa; Observed MW: 40 kDa

抗原情報

遺伝子名	EPCAM EPCAM; GA733-2; M1S2; M4S1; MIC18; TACSTD1; TROP1; Epithelial cell adhesion molecule; Ep-CAM; Adenocarcinoma-associated antigen; Cell surface glycoprotein Trop-1; Epithelial cell surface antigen; Epithelial glycoprotein; EGP; Epithelial glycoprotein 314; EGP314; hEGP314; KS 1/4 antigen; KSA; Major gastrointestinal tumor-associated protein GA733-2; Tumor-associated calcium signal transducer 1; CD326
別名	
遺伝子 ID	4072
SwissProt ID	P16422

免疫原

ヒト EpCAM の合成ペプチド

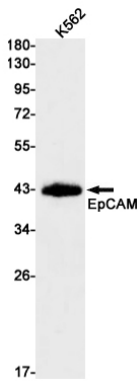
背景

粘膜上皮において、腸管上皮細胞 (IEC) と上皮内リンパ球 (IEL) 間の物理的な同種親和性相互作用分子として作用し、粘膜感染に対する第一防御線としての免疫バリアとして機能する可能性がある。胚性幹細胞の増殖および分化に関与する。FABP5、MYC、サイクリン A および E の発現をアップレギュレーションする。

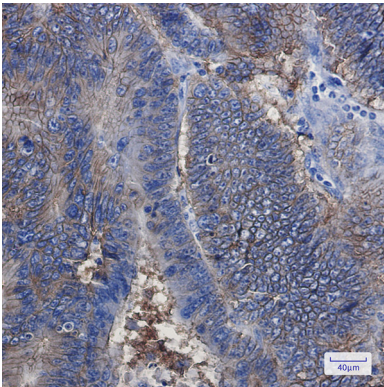
研究分野

タグとセルマーカー

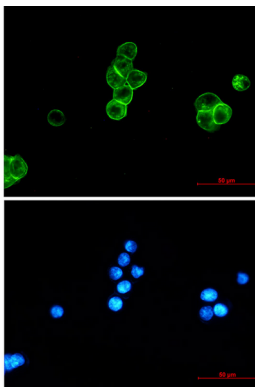
画像データ



EpCAM 抗体を使用した K562 溶解物中の EpCAM のウエスタン ブロット分析。



EpCAM 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



EpCAM 抗体と DAPI (青) を用いた MCF-7 における EpCAM (緑) の免疫細胞化学分析

